

# NTT通信設備事故防止のためのお願い

## [近接施工協議]



☆ **大規模工事** の設計・施工前には、通信設備事故防止のため  
「近接施工協議の実施」を必ずお願いします。

注: ① **大規模工事**とは、地下鉄工事、トンネル工事及び、立坑工事等で掘削位置が**4m以深のもの**をいう。  
②補助工法(薬液注入工法、高圧噴射工法等)施工で、管路設備等への影響が予想される場合も施工協議の実施をお願いします。

**連絡先 NTTインフラネット(株) 九州支店**

<http://www.nttinf.co.jp/profile/office.html>

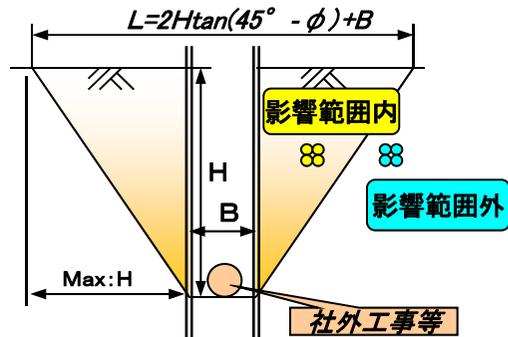
tel: 092-432-3411 fax: 092-415-1924

〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-3-7 NTT比恵ビル

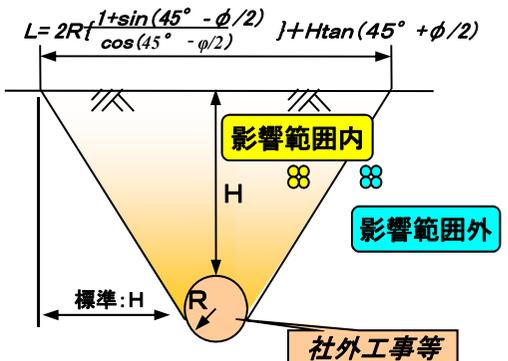
# 1. 設備事故防止のための『近接施工協議のお願い』について

## 近接協議が必要なパターン

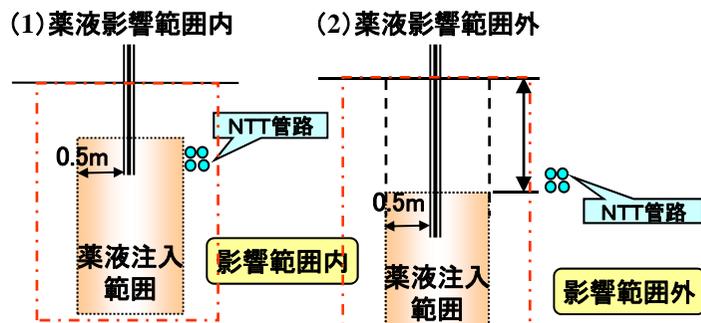
### 1. 開削工事区間: 掘削位置が4m以深の場合



### 2. シールド工事区間: 推進位置が4m以深の場合

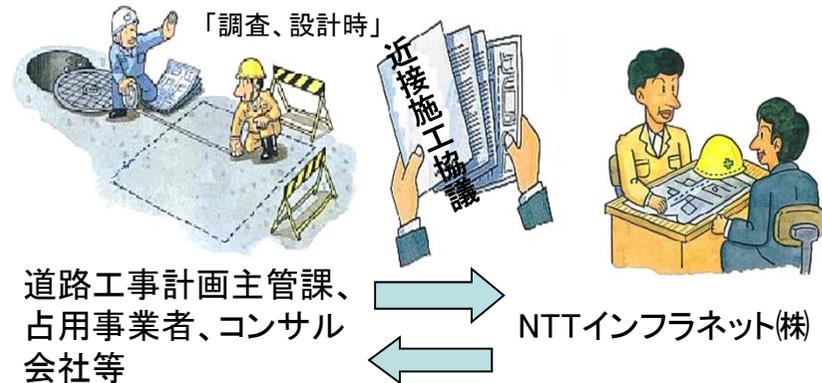


### 3. 薬液注入工事区間



※ 影響範囲の判断は地質等により異なるので協議による

## 近接施工協議の相談



## 【事故事例】NTTと道側壁部の被災状況等



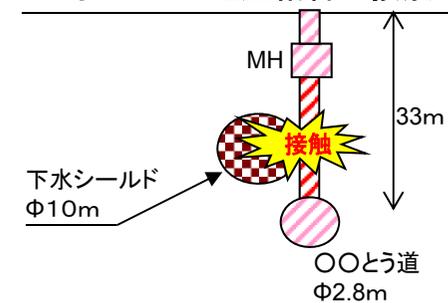
薬液注入ロッド貫通場所(ロッド径53mm) 漏水量1~2ℓ/min



下水シールドと連結管が接触



シールドと tunnel 内部の  
薬液注入材料の飛散状況



## 2. 近接施工協議なしでの影響例及び事故事例

NTT設備の近傍で工事を計画及び実施される際、NTT設備へ影響を与えると思われる場合は、「建設工事公衆災害防止対策要綱」に基づき起業者と埋設物の管理者間で、「**施工協議**」を行なうことと定められています。

また、具体的影響が懸念される場合は、起業者の工事計画の変更(回避・縮小)又は、NTT設備の移設、監視(計測)、防護等が必要となります。

### ◆NTT設備への具体的な影響例

- ・管継手部のハズレ、緩みによる管内への土砂流入や管の屈曲、ケーブルの損傷、とう道への穿孔
- ・管路、ヒューム管などの扁平や損傷

### 事前の近接施工協議なしでの影響及び事故事例等

1.警察・消防・病院等の緊急通信への影響

2.交通機関・管制等への影響

3.会社・銀行オンライン・専用回線等の通信への影響

4.復旧に多大な労力・時間・経費がかかる

全ての社会的・経済的活動に大きな混乱を与えると共に

設備事故を  
起こした  
会社に対して

1.会社の信用・信頼の失墜・低下

2.行政処分(指名停止等)による  
経営への打撃

3.復旧・補償等に伴う損害賠償金  
の支出



### ★近接施工協議の関連規定

《建設工事公衆災害防止対策要綱》

第33条 保安上の事前措置

第35条 保安上の措置

第36条 埋設物の確認

第39条 近接位置の掘削